

化学物質と環境円卓会議（第5回）議事要旨

1. 開催日時：2002年12月27日（金） 13:30～16:00
2. 開催場所：主婦会館プラザエフ9階（東京都千代田区六番町15）
3. 出席者：

<学識経験者>

北野 大 淑徳大学国際コミュニケーション学部教授
原科幸彦 東京工業大学工学部教授
安井 至 東京大学生産技術研究所教授

<市民>

有田 芳子 全国消費者団体連絡会事務局
後藤 敏彦 環境監査研究会代表幹事
崎田 裕子 ジャーナリスト、環境カウンセラー
角田季美枝 バルディーズ研究会運営委員
中下 裕子 ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議事務局長
村田 幸雄 (財)世界自然保護基金ジャパンシニア・オフィサー

<産業界>

出光 保夫 日本石鹼洗剤工業会環境保全委員長
河内 哲 (社)日本化学工業協会 ICCA 対策委員長
瀬田 重敏 (社)日本化学工業協会広報委員長
田中 康夫 日本レスポンシブル・ケア検証センター長
原 洋一 (社)日本自動車工業会環境委員会副委員長 菅裕保代理
横山 宏 (社)日本電機工業会地球環境委員会副委員長
小林 珠江 日本チェーンストア協会環境問題小委員会委員

<行政>

西郷 正道 農林水産省大臣官房技術総括審議官 大森昭彦代理
片桐 佳典 神奈川県環境科学センター所長
松田 勉 厚生労働省大臣官房審議官 鶴田康則代理
仁坂 吉伸 経済産業省製造産業局次長
南川 秀樹 環境省環境保健部長

(欠席)

(事務局) 山元 重基 日本生活協同組合連合会環境事業推進室長
安達一彦 環境省環境保健部環境安全課長

4. 議事概要

- ・ 第4回に引き続きリスクコミュニケーションに必要な情報についての意見交換が行われた。
- ・ 次回も引き続きリスクコミュニケーションについて意見交換することとなった。

[事務局が配布した資料]

資料1 リスクコミュニケーションに関する OECD ガイダンス文書（要約和訳）

[事務局が配布した参考資料]

参考資料1 OECD Guidance Document on Risk Communication for Chemical Risk

Management (原文)

- 参考資料 2 第 2 回会合浦野資料 化学物質に関するリスクコミュニケーションについて
- 参考資料 3 第 2 回会合神沼資料 化学物質と環境に関するリスクコミュニケーション
- 参考資料 4 第 2 回会合宮本資料
- 参考資料 5 第 4 回化学物質と環境円卓会議議事録 (メンバーのみ配布)

[円卓会議メンバーが配布した資料]

- 崎田資料 「化学物質と環境に関するリスクコミュニケーション事例」
～パートナーシップで創る、快適環境のくらしとまち～
- 南川資料 化学物質と環境に関するリスクコミュニケーションの取組 (環境省)